



▲受賞作品と賞状を手にする吉田さん

愛情を感じるこの1枚

写真コンテストで金賞受賞

吉田弦矢さん(宮司3区)が撮影した写真が、福岡県写真文化協会第70回大会で金賞を受賞しました。吉田さんは「自然な表情を引き出すことを心掛けています。カメラがあることを感じさせないことが大切」と語っていました。

8月14日から19日まで遠賀信用金庫みやじ参道支店ギャラリーで「手紙写真展」と題して、吉田さんが撮影した家族写真が展示されます。

みやび 雅な音が心に響く

西教寺雅楽会「美妙音」演奏会

6月17日、古民家ぎやらり一畦で西教寺雅楽会「美妙音」による演奏会が開かれました。「越殿楽」や「陪臚」、「もののけ姫」、「ふるさと」などが演奏され、雅な音に包まれました。

雅楽クイズや雅楽体験もあり、子どもたちは雅楽に対する知識を深めながら、さまざまな雅楽の楽器を体験していました。



▲雅楽体験で鉦鼓を叩く子どもたち



▲球のスピンを確認しながら、返球する愛恵さん

まちのあだい

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。

〒811-3293 (住所不要)
 福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行
 ☎43・8113

姉妹が力を合わせて

全九州学生春季卓球選手権大会 女子ダブルス優勝

5月19日に全九州学生春季卓球選手権大会が熊本で開催され、九州産業大学の宮崎鈴菜さん(3年生)と宮崎愛恵さん(2年生)姉妹(花見2区)が、女子ダブルスの部で優勝を果たしました。

姉の鈴菜さんの得意技は前陣でのブロック。相手のスピードある球に瞬時に反応して的確に返球します。妹の愛恵さんはバックハンドドライブが得意技。ラケットのバック面で球に前回転を掛けながら強打し、ポイントを重ねます。

2人は10月に横浜市で開かれる全日本大学選手権大会に出場します。姉妹は「1つでも多く勝てるよう頑張りたいです」と意気込みを語っていました。



市民広報ボランティア



淡路人形浄瑠璃を学校で体験しました

小・中学校などに一流の文化芸術団体や芸術家を派遣する「次世代を担う子どもの文化芸術体験事業」として、6月5日、勝浦小学校で淡路人形浄瑠璃の語りや実技の指導が行われました。

9月27日には勝浦小学校体育館で淡路人形座の本公演があります。子どもたちも浄瑠璃を語り、人形を遣って共演をします。どうぞお楽しみに!

【嶋田久美子】



子育てサロンポレポレ

福間中学校で子育てサロンポレポレがありました。家庭科の授業で、中学生のお兄さんお姉さんが、遊びにきた乳幼児の親子と交流します。

どきどきしながら赤ちゃんを抱っこする中学生の笑顔とそれを見守る母親の温かなまなざしがとても印象的でした。

【下田弘美】



雨やどり市

津屋崎千軒の一角にあるカフェアンドギャラリー古小路で6月24日、手作りのお菓子や雑貨が並ぶ「雨やどり市」が開かれました。

福津市、宗像市、福岡市でお店を構える作家さんたちが参加。土間スペースではアコースティックライブも開かれ、集まった人たちはおしゃれな小物や軽食を楽しみながら、やさしい音楽と外の雨音に耳を傾けました。

【村田】



おすもう大会

6月9日、若木台幼稚園で「おすもう大会」がありました。この日は家族参観日で、お父さん、お母さん、卒園児たちも来ていました。

まわしを締めた小さな力士たちがとても勇ましく見えました。決勝戦は全員が見守る中で行われ、緊張感あふれる一瞬でした。日本古来の「相撲」に改めて魅力を感じた一日となりました。

【占部祥代】

みんな大好き！ わが家の宝



さかもと いちた
坂本 一太ちゃん
平成23年6月28日生
大和1区

一太くん1歳のお誕生日おめでとう♡ますます元気いっぱい、笑顔いっぱい、日々成長していく姿をたのしく思います。一太くんの初めてをたくさん経験していこうね☆

たちかわ れん
立川 蓮ちゃん
平成23年8月10日生
東福岡7区



蓮くんお誕生日おめでとう。体は小さいけれど元気いっぱいの蓮くん。いつも笑顔で甘えん坊な蓮くんが大好きだよ♡
これからも笑顔を絶やさず、どんどん大きくなってね！



みなみ ののか
南 希佳ちゃん
平成23年7月30日生
四角区

1歳のお誕生日おめでとう。これからも、明るく元気いっぱい大きくなってね☆

囲碁 津屋崎小学校が全国大会へ

第9回文部科学大臣杯小・中学校囲碁「団体戦代表」福岡県南地区選抜大会で準優勝

6月17日に行われた第9回文部科学大臣杯小・中学校囲碁「団体戦代表」福岡県南地区選抜大会で、津屋崎小学校が準優勝し、7月29日の全国大会に出場となりました。

3人は津屋崎囲碁センターダルマ塾の西野輝昭先生の指導のもと、三輪真之祐さんは幼稚園から、濱田凌さん、濱田航さんは小学校1年生から囲碁を習い始めました。

主将の三輪真之祐さんは「ベスト8に入りたい」と目標を語りました。



▲左から濱田航さん、三輪真之祐さん、濱田凌さん

全日本アマチュアコンクール1位の実力

昼下がりコンサートが開かれました

6月24日津屋崎千軒なごみでクラシックギターのコンサートが開かれました。演奏したのは全日本アマチュアコンクールで1位に輝いた山室敏博さんです。

確かなテクニックと洗練された表現で「禁じられた遊び」やバッハの「無伴奏チェロ組曲」などを熱演。訪れた人は、ギターから紡ぎだされる甘く切ない音色に、耳を澄ませていました。



▲うっとりするほど美しいギターの音色



▲消防団長から辞令を受け取る中野雄子さん

女性の視点を活かして

福津市消防団 女性消防 結成式

自分たちのまちを自分たちで守るために組織されている消防団。火災現場などで男性が活躍していることが想像されますが、全国には女性で組織されている女性消防団(班)があります。7月7日、福津市消防団に女性消防班として10人の女性消防団員が誕生しました。地域住民への防火・防災指導や応急手当の指導、非常災害時の支援活動などを行います。

市民広報ボランティア



男性合唱団「メンネルコール福津」定期演奏会

6月24日カメリアホールで「メンネルコール福津」の第4回定期演奏会がありました。メンネルコールは平成8年に発足。公民館祭りや文化祭など精力的に活動しています。

38歳から82歳までの幅広い年齢の男性団員の豊かな声会場に響き渡り、聞く人たちに大きな感動を与えていました。

【山本武利】



親子わらべうた

6月13日「親子わらべうた」がふくとぴあでありました。講師は広渡しずさん。顔あそびや足のせをして、みんなで輪になってわらべうたで遊びました。

最後はおんぶをして子守歌を歌いながら自由に動き回り、子どもたちはお母さんの歌声にうっとり。おもちゃを使わない、親子の手の触れ合いが感じられる一時間でした。

【西ノ原ゆき子】



聖愛幼稚園 花の日訪問

6月11日花の日訪問がありました。園児たちは家から持ち寄った花を交番、J R、市役所などに届けました。

園児たちは「いつもありがとうございます」と感謝の気持ちを伝え、讃美歌「この花のように」を歌いました。花束を受けとった皆さんは「これからもがんばります」と決意を新たにしました。

【中山和恵】

空きスペースのあじさい

約5年前「何もなかったらさびしいから」と大和町商店街通りの空きスペースに少量のあじさいを植えた林喜代子さん。

丹精込めて育てたあじさいには温かいドラマが…ご近所のかたがペットのふん禁止の立札作りに協力したり、草取りをしたりと大切に守ってきました。今では道行く人が足を止めるほどです。今年も美しいあじさいが咲きました。

【櫻井紀子】



自由投稿
コーナー

少しお話させてもらいます。私の主人は2年前に亡くなりました。私約60年前のことです。自然の山を切り開き、そこに小さな遊ぶところを作りたいと願ったのです。私も一緒に山の頂上に15本の桜の木を植えました。山開きを催しました。山開きには当時の福岡市長も喜んで参加され、「いずれミニ公園にしたいものです」と言われたこともありました。年月は過ぎ主人も病に倒れ無残にも言葉が出なくなり、病院のお世話になりました。そのうち私の方も身体を壊し、肺がんと名の付いている病となり、手術となりました。今では家族の長男の世話になっているあります。そのようなわけで、桜の山も毎



桜の思い出

匿名希望

問い合わせ
聞いてんしゃい!



市広報秘書課
(福岡庁舎)
☎43・8113



▲小さいお子さんはお父さんやお母さんに教わりながら植えました

秋の収穫が楽しみです

米づくり体験をしました

6月9日、西郷川花園横の水田で親子20家族と大和保育所の園児およそ100人が参加して米づくり体験をしました。

初めて田植えを体験する人は、水田を歩くのもやっとな様子。苗の植え方や植える間隔を農家の方に教わりながら、自分の受け持ちの区画を少しずつ植え進めていました。

田植えの後には「田植えだご」と呼ばれる団子が振る舞われたり、クリームスイカ争奪じゃんけん大会が行われたりして、大いに盛り上がりました。

秋には実ったお米を自分で刈り取って収穫する予定です。

7月は同和問題啓発強調月間

街頭啓発活動を行いました

福岡県と県内の市町村では7月を「同和問題啓発強調月間」と定めて差別意識の解消に繋がる活動に取り組んでおり、その一環として、7月2日にJR福岡駅とイオン福津店で街頭啓発活動を行いました。

市長や副市長、人権擁護委員などが街頭で啓発グッズを手渡しで配布し、一人ひとりに人権意識の向上を呼びかけました。



▲人権意識の向上を呼びかける人権擁護委員



▲陶器のランプシェードなどが並びました

趣味を越えた陶芸

津屋崎陶芸同好会作品展

6月22日から7月2日までの11日間、津屋崎千軒なごみで津屋崎陶芸同好会の作品展が開催されました。

花瓶や壺、ランプシェードなどさまざまな作品が並びました。どの作品も趣味とは思えない本格的な物ばかりでした。作品の独創性や美しい形に、見に来た人は、感嘆の声をもらっていました。

あたより
寄せちゃってんしゃい
(お便りを送ってください)

自由投稿コーナー「聞いてんしゃい!ふくつ便」では、皆さんからの自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。

福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。 ※誌面の都合により、掲載できないことがあります。

POST CARD

8 1 1 3 2 9 3

お手数ですが
50円切手をお貼りください

フリガナ

氏名

年齢 歳 性別 男・女

ペンネームまたはイニシャル

※記載がない場合は、実名での掲載とさせていただきます。

住所

電話 ()

聞いてんしゃい!
ふくつ便

点線に沿って切り抜き、必要事項を書いて、切手を貼って投稿してください。

福津市役所広報秘書課
広報広聴係 行